
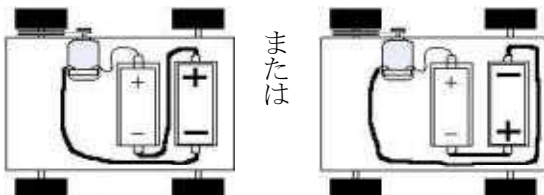
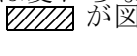
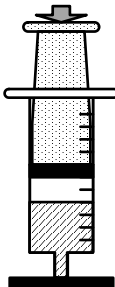


大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
1 3 点	(1)		①	知識			○重さが変わらないことを書いている。 ・変わらない。 ・重さは同じになる。 など	3
			②	知識			○形が変わっても重さが変わらないことを書いている。 ・形はおにぎりに変わったが，ものの重さは，形が変わっても変わらないから。 ・形が変わっただけで，ものが減ったり増えたりしていないから。 など	3
	(2)		③	思考			・塩	2
	(3)		④	関心	○本が重く，洋服が軽いを説明していない。 ・重さがちがうから。 など	3	○本の入ったダンボール箱の方が重いことを書いている。 ・本の入ったダンボールの箱の方が重いから。 ・ダンボールの箱の大きさは同じだけれども，洋服の方が軽いから。 など	5
1 7 点	(1)		⑤	技能	○目印にするという理由を書いていない。 ・分かりにくいから。 など ※木や山がそこにあったからは不可。	2	○月の動きを分かりやすくしたり，同じ場所から観察するための目印となるものを入れることを書いている。 ・月の動きが分かりやすいようにするため。 ・同じ場所で観察するための目印になるから。 など	4
	(2)		⑥	技能	○右記のうち1つだけを書いている。 ○一般的に観察の時に記入する事項だけれども，月の観察に直接関係ない事項を書いている。 ・観察した日の天気 ・観察した日の気温 など	2 1	○日付や時刻など，月を観察をするときに必要なことを2つ書いている。 ・調べた時刻 ・観察した日にち ・月の動きを表す矢印 など	4
	(3)		⑦	技能	○矢印を途中だけかいている。  ○9時の月から西に沈むようにかいている。 	3 2	○真南で最も高く西に沈むようにかいている。 ※ 矢印が連続していなくても可 	4
	(4)		⑧	思考	○南を通ることを書いていない。 ・東からのぼり，西にしずむ。	3	○「東」，「南」，「西」，「のぼる」と「しずむ」という言葉を使って書いている。 ・東から上り，南の空高くを通り，西にしずむ。 ・東からのぼり，南を通り西にしずむ。 など	5
2 3 点	(1)		⑨	技能	○3つのうち，2つが正解である。 ○3つのうち，1つが正解である。	3 1	○3つとも選んでいる。 ・「うでのエックス線写真」，「骨格もけい」，「体のつくりが分かる図」	5
	(2)		⑩	知識			・ア：筋肉	2
			⑪	知識			・イ：関節	2
	(3)		⑫	技能	○一部分を塗っている。 ○筋肉以外の部分を塗っているのは不可。 	3	○上腕の曲げた内側を黒く塗っている。 ※腱を塗っていなくても可。 	4
	(4)		⑬	思考	○「ゆるむ」と「ちぢむ」の言葉を使って，内側と外側の筋肉と腕の曲げ伸ばしを関係付けて，どちらか一方を書いている。 ・内側の筋肉が縮み，外側の筋肉がゆるむと，うでは曲がる。 など ○「ゆるむ」と「ちぢむ」言葉を使っているが，内側，外側の筋肉について触れていない。 ・筋肉が縮んだりゆるんだりすると，うでは曲がったり，伸びたりする。	3 1	○「ゆるむ」と「ちぢむ」の言葉を使って，内側と外側の筋肉と腕の曲げ伸ばしを関係付けて，両方を書いている。 ・内側の筋肉が縮み，外側の筋肉がゆるむと，うでは曲がる。外側の筋肉が縮み，内側の筋肉がゆるむと，うでは伸びる。 など ※ 筋肉をストックングと書いても可。	5
	(5)		⑭	関心	○体のつくりについて書いているが，具体的ではない。 ・ひざや足について など	3	○体のつくりについて，調べたいことを具体的に書いている。 ・ひざの骨や筋肉のつくりはうでと同じようになっているか。 ・頭が自由に動くのは首の骨とどのようにつながっているのか。 など	5

大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点									
4	(1)		⑮	思考			・ア：ゆうた	3									
			⑯	思考			・イ：さちこ	3									
		⑰	思考			・ウ：しんじ	3										
				【授業改善の視点】 乾電池やモーターを用いたものづくりでは，乾電池のつなぎ方やモーターの回転する向きや速さとを関係付けることで，電流の向きや強さについてとらえられるようにすることが大切である。子どもたちの自由な試行活動の中から出た気づきを大切にし，学習の本質につなげていくようにする。													
	(2)		⑱	知識	○乾電池をどのように入れ替えるか具体的に書いていない。 ・乾電池を入れ替える。	3	○乾電池の極を入れ替えることが書かれている。 ・2つの乾電池の＋と－を2つとも入れ替える。 ・乾電池の＋と－を入れ替える。 など ○モーターにつながっている導線をつなぎ替えることが書かれている。 ・モーターにつながっている線をつなぎ替える。 など	5									
24点	(3)		⑲	技能				5									
	(4)		⑳	技能	○太陽の光の向きについて書いていない。 ・太陽の光が当たるように取り付ける。 ○取り付け方のみ書いている。 ・上に取り付ける。 ・斜めに取り付ける。 など	3 2	○光電池と太陽の光の向きと関係付けて取り付けることを書いている。 ・光電池を太陽の光がたくさん当たる向きに取り付ける。 など	5									
5	(1)		㉑	知識	○4つのうち，3つが正解である。 ○4つのうち，2つが正解である。 ○4つのうち，1つが正解である。	3 2 1	○4つとも全てを正解している。 <table border="1"><thead><tr><th></th><th>体積の変化</th><th>手ごたえの変化</th></tr></thead><tbody><tr><td>空気</td><td>・だんだん小さくなる ※「変化する」は不可</td><td>・だんだん固くなる ・大きくなる</td></tr><tr><td>水</td><td>・変化しない</td><td>・変化しない ・固いまま</td></tr></tbody></table>		体積の変化	手ごたえの変化	空気	・だんだん小さくなる ※「変化する」は不可	・だんだん固くなる ・大きくなる	水	・変化しない	・変化しない ・固いまま	4
			体積の変化	手ごたえの変化													
		空気	・だんだん小さくなる ※「変化する」は不可	・だんだん固くなる ・大きくなる													
		水	・変化しない	・変化しない ・固いまま													
	(2)	㉒	技能	○水と空気の境界のせんの高さは変わらないように線でかかれているが，  が図示されていない。	3	○水と空気の境界の線の高さは変わらないように図示している。 	5										
【授業改善の視点】 ここでは，空気と水の性質の違いについて，力を加えたときの手ごたえなどの体感をもとにしながら比較できるようにすることによって，実感を伴った理解を図ることが大切である。また，力を加える前後の空気の体積変化について説明するために，図や絵を用いて表現できるようにすることが大切である。																	
23点	(3)		㉓	思考	○空気という言葉は入っているが，空気がピストンを圧すことについて書かれていない。 ・空気が元（初め，圧す前）に戻るから。 ・空気が元（初め，圧す前）に戻ろうとするから。 など	3	○空気が元に戻ろうとすることでピストンを押し，ピストンが動くことを関連付けて書いている。 ・ピストンに押し縮められた空気が元に戻ろうとして，ピストンを押し上げたから。 など	5									
	(4)		㉔	技能			○水面の位置が変化しないことが分かっている。 ・変わらない ・同じ ・変化しない など	3									
	(5)		㉕	思考	○レバーのことについて書いていない。 ・押し縮められ，空気の元に戻ろうとする力で水が押し出される。 ○空気がタンクの中で押し縮められることを書いている。 ・タンクの中で押し縮められる。 ○空気が押し縮められることだけを書いている。 ・押し縮められる。	5 4 3	○空気がタンクの中で押し縮められること，元に戻ろうとする力が働いて水を押し出すことの両方を書いている。 ・中で空気が押し縮められ，レバーを引くと，空気の元に戻ろうとする力で水が押し出される。 など	6									